



平成 17 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 応用技術株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 大橋俊太郎  
( J A S D A Q ・ コード 4356 )  
問 合 先 取締役管理部長 前原夏樹  
電 話 番 号 06-6363-3031 ( 代表 )

## 特別損失の発生ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において特別損失が発生いたしましたのでお知らせします。  
また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 16 年 12 月 17 日付当社「平成 16 年 10 月期決算短信(連結)」及び同日付「平成 16 年 10 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正します。

### 記

#### 1. 特別損失の発生およびその内容

##### (1) 減損損失の発生

平成 16 年 12 月 17 日付当社「企業構造改革の実施に関するお知らせ」の中で、固定資産の減損に係る会計基準」に従い、対象資産について当該会計基準を早期適用し、減損損失 300 百万円を特別損失として見込んでおりましたが、本日付取締役会において、事務所の統廃合をさらに進め一層の経営効率化を図るため、紅梅町技術センター(下表)を売却することを決議いたしました。そのため、当該資産を売却可能価額に評価することになり減損損失が 442 百万円発生します。その結果、全対象資産の減損損失は合計 699 百万円となりました。

なお、譲渡先及び日程につきましては、詳細が確定次第開示いたします。

名称	紅梅町技術センター
所在地	大阪市北区紅梅町 1 丁目
帳簿価額	589 百万円 ( 減損前 )

##### (2) 関係会社整理損失引当金の発生

平成 16 年 12 月 17 日付当社「特別損失の発生について」の中で、当社海外子会社(北京阿普特応用技術有限公司)の解散に伴う、当社の損失負担見込み額 30 百万円を特別損失に計上しておりますが、清算作業の進展に伴い、子会社閉鎖に必要な諸費用が増加することが判明したため、平成 16 年 12 月期において当社の損失負担見込み追加額 60 百万円を特別損失に計上しました。

## 2. 平成 16 年 12 月期 通期連結業績予想の修正

### (1) 当期（平成 16 年 11 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）の連結業績予想数値の修正

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	300	170	520
今回修正予想（B）	346	120	936
増減額（B - A）	46	50	416
増減率（％）	15.0	-	-

### (2) 修正理由

売上高につきましては、当社グループのシステムインテグレーション（S I）事業全般において、受注及び生産が計画を上回ったことによるものです。また、経常利益につきましては、不採算プロジェクトの減少及び人件費を中心とした販売管理費の減少によるものです。

当期純利益については、1. に記載のとおり減損損失の発生及び関係会社整理損失引当金の発生に係わる損失を特別損失に計上するため修正を行うものであります。

### (3) ご参考：前期の実績（平成 15 年 11 月 1 日～平成 16 年 10 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
通期（15/11～16/10）	2,928	146	391

## 3. 平成 16 年 12 月期 通期個別業績予想の修正

### (1) 当期（平成 16 年 11 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）の業績予想数値

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	300	170	520
今回修正予想（B）	339	115	932
増減額（B - A）	39	55	412
増減率（％）	13.0	-	-

(2) 修正理由

当社の単独業績予想の修正理由は、前述しました連結業績予想の修正理由と同様であります。

(3) ご参考：前期の実績(平成 15 年 11 月 1 日～平成 16 年 10 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
通期(15/11～16/10)	2,896	127	385

以 上